1. ルートブリッジ＝switch3
2. switch1 F0/1=DP・・・対向ポートがRPとなるため

F0/2=RP・・・ルートブリッジであるswitch3に情報を送る際、直接送るとパスコストが100となる

　　　　　　 switch2とswitch4を経由した場合、パスコストは19+100+100=219となる

　　　　　　　よってF0/2を通すことでルートブリッジに対して、パスコストが低くなるため

switch2 F0/1=RP・・・switch2からルートブリッジであるswitch3に情報を送る際switch1

　　　　　　　　　　 を経由した場合、パスコストが19+100＝119となる

　　　　　　　　　　 switch4を経由した場合、パスコストが100+100＝200となる

よってswitch1と接続しているF0/1がルートブリッジに対して、パスコストが最小のため

F0/2=BP・・・RPやDPに当てはまらないため

switch3E0/1=DP・・・対向ボートがRPとなるため

　　　　E0/2=DP・・・対向ポートがRPとなるため

　switch4E0/1=DP・・・switch３とブリッジプライオリティを比較すると、switch3のブリッジプライオリティよりも値が低いため

E0/2=RP・・・ルートブリッジに対して情報を通す場合、直接送るとパスコストが100となる

switch2とswitch1を経由する場合、100+19+100＝219となる

よってswitch３に接続しているE0/2がパスコストは最小になるた

め